



四万十清流タイムズ 2020

四万十高校新聞 令和3年3月17日第7号



1 第56回 卒業式式辞

校長 宮地 敏朗

四万十川の岸边にも草木が芽吹き春の訪れが感じられる今日の良き日、ご来賓並びに保護者の皆様のご臨席のもと高知県立四万十高等学校第五十六回卒業証書授与式を挙行できますことは、卒業生はもとより、本校にとりまして、この上ない喜びとするところで

す。ただいま卒業証書を授与しました十六名の皆さん、ご卒業おめでとうございます。皆さんは、平成三十年四月、夢と希望に胸を膨らませ本校の門をくぐりました。以来三年間、学業、学校行事、部活動に全力で取り組んできました。その間、「平成」から「令和」に改元され、皆さんは、時代や世代を繋ぐ役割も担うことになりました。

また、昨年来の新型コロナウイルス感染症が、瞬間に地球規模で拡大し、東京オリンピックの延期や我々の「ごく当たり前の日常」も「新しい生活様式」という言葉のもと、大きく変わってきました。当然、学校生活にも大きな影響があり、臨時休業や学校行事の延期や中止、部活動における活動制限など、非常に残念でやり切れない気持ちにもなったと思います。

しかし、そんな状況の中でも開催された文化祭、「文化祭をやりたい、新しい形でやる」という皆さんの思いや行動に、「前に向かうパワー」を感じ、頼もしく、また、うれしく思ったことです。それは学校行事の「アラタナカタチ」であり、学校のさらなる「魅力づくり」に生かしていきたいと思えます。また、いろいろな場面で下級生をリードし、学校や地域の活性化に貢献してくれました。何よりも皆さん一人ひとりが「勝ち取った進路」の実現に向けて努力する姿は、後輩の良き手本となっています。そういった皆さんの、「何事にも前向きに努力する姿勢」こそ、「本校の特色」であり、学校の財産として受け継いでいきます。これまでの皆さんの努力と研鑽を心から讃えたいと思えます。

一方で皆さんが、ここまで成長してこれたのは、ご家族の皆さんの支えや、先輩、友人、諸先生方の存在があることを忘れてはけません。私からの最後の宿題です。今日、ご家族への感謝を皆さん自身の言葉で伝えてください。

これから、社会に羽ばたく卒業生の皆さんに私が考えていることの一部をお話します。それは『思考は現実化する』です。これは、1937年ナポレオン・ヒルによって書かれた歴史的に有名な成功哲学の基本とされている本のタイトルで、現在も多くの人に読まれています。「目標を達成するためにはどうすればいいか」この本の内容から引用すると、1. 目標（実現したいこと）を「明確・具体的に」にさせること。2. 代わりに何かを捨てる（代償やリスク）こと。3. 「いつまでに」という最終期限を決めること。4. 「詳細な計画」を立てる、準備ができてなくても行動に移すこと。5. 「目標（実現したいこと）」「代償」「最終期限」「詳細な計画」を紙に書くこと。6. 紙に書いたことを、1日2回大きな声で読むこと。7. 目標をもった友人を持つこと。書き出し、声に出すことで、自分の意識が明確に方向付けされ、行動も変化していきます。また、同じように何らかの目標をもった人は、お互いに能力を足し算でなく掛け算のように高め合います。明確なビジョンと仲間がいれば、目標達成を速めるということです。

「皆さんを待ち受ける社会とは、皆さんが活躍する二十一世紀とは」という問いに、皆さんは、どうこたえますか。新型コロナウイルス感染症や資源・環境問題などを見ても分かるように、これらのことは、身近な問題であると同時に地球規模の問題でもあります。その解決に向けて国際社会が団結して取り組む必要性が強く問われています。ITの凄まじい発展により、世界の情報の距離は無くなっていきます。つまり、身近な課題や問題も、地球規模・世界的な視野で捉え考える必要があるということです。時代は、「どう使うか」から「何をすべきか、どう在るべきか」へ変化しています。それは、「（今まで在った物や培ってきた技術を）改善・改良し活用する」時代から「（今までに無かった物を作り出す）創造」の時代への変化で、その根底にある価値観や理念が評価されていく時代です。しっかり社会の情勢を見る、グローバルな視点を持つてもらいたいと思えます。

さて、保護者の皆様、入学式の日にお預かりしたお子様たちは、立派に本校の教育課程を終えられ、逞しく成長し今日の良き日を迎えました。ここに至るまでのご苦労を思うとき、喜びもひとしおのものがあるかと存じます。これまでの幾多のご苦労に敬意と謝意を表しますとともに心からお喜び申し上げます。お子さまの入学以来、本校の教育活動に深いご理解をいただき、多大なご協力とご援助をくださいましたことに厚く御礼申し上げますとともに、今後とも本校振興のためにお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

卒業生の皆さん、皆さんは世界の中で二十一世紀をリードしていく我が国の貴重な人材です。変化が激しく不透明な今日であるからこそ、しっかり前を向いて、「自分は何をすべきか」「どう在りたいか」を考えその思いを現実化させてください。

四万十の卒業生として、清らかに生き生きとした輝く人生を歩んでくれることを願っています。

令和三年三月一日



PTAより卒業生の皆さんへ……

○ご卒業おめでとうございます。

新型コロナウイルスの影響で思うような学校生活を送れなかった事もあり、長いようで短かった3年間だったことでしょ。皆さまがこれから進学や就職先で活躍される事を心より願っています。

○卒業生の皆さん、これから進学・就職と新たなスタートが始まります。これまで学校で学んだことを活かし、一日も早く社会生活にも慣れて、一人ひとりの活躍を心から期待しています。ガンバレ！「やれば-できる。」



2 3年生の進路状況について

進学及び就職決定先（令和3年3月8日現在）

- 〈大 学〉 高知工科大学（経済マネジメント学群）
愛媛大学（法文学部）松山大学（経営学部）
- 〈短期大学〉 高知学園短期大学（幼児保育学科）
香川短期大学（子ども学科）
- 〈専門学校等〉 平成福祉専門学校 高知県立農業大学校
高知情報&フード専門学校
高知ペットビジネス専門学校
トヨタ神戸自動車大学校
- 〈就 職〉 株式会社四万十ドラマ 株式会社土佐御苑
株式会社中四国丸和ロジェスティック
日本郵便株式会社四国支社
株式会社オオサカムセンデンキ
社会福祉法人成祥福祉会特別養護老人ホームこすも



3 本年度の資格取得状況について

検定名等（正式名称を記入）	級等	取得人数
全国ビジネス文書実務検定	2級	2
全国ビジネス文書実務検定	2級（通信部門）	4
全国ビジネス文書実務検定	3級	16
全国ビジネス文書実務検定	3級（通信部門）	1
全国ビジネス文書実務検定	4級	3
全国簿記実務検定	3級	9
全国情報処理検定	3級	3
日検情報処理検定試験（表計算）	準2級	8
日検情報処理検定試験（表計算）	2級	2
生物分類技能検定	4級	2
日本語字能力検定	2級	1
日本語字能力検定	準2級	1
日本語字能力検定	3級	1
実用英語技能検定	2級	1
実用英語技能検定	準2級	2
全国高等学校家庭科保育検定	3級	4
全国高等学校家庭科保育検定	4級	2
全国高等学校家庭科食物検定	4級	1

（令和3年2月26日現在）



3 就職ガイダンスを行いました！！

2月3日(水)、2年生は終日就職ガイダンスを受講しました。午前中は基本的なマナーから始まり、社会・仕事を知る事の大切さ、また何を知っておく必要があるのかについて講義を受けました。次にグループワークとして「会社づくりゲーム」をしました。これは、経営者・採用者側の視点に立って自分たちの会社で共に働きたいと思える応募者は誰か話し合ってお互いの会社をアピールするゲームです。正解・不正解のないものに対して仲間と話し合い、根拠を持って採用・不採用を決めるこの活動とおして、「どういった人材が求められるのか」「どういった情報を提示すれば自分を上手くアピールできるのか」といったその後の自己紹介(自己PR)に繋がる視点を学びました。

講師にアドバイスをもらいながらの
自己紹介文作成



誰を、何故、採用するのか



緊張の集団面接練習

4 進路ガイダンスを行いました。

1月27日(水)の午後、1・2年生対象の進路ガイダンスを実施しました。「農業」、「林業」、「リハビリ」、「看護」、「情報・IT・ゲーム」等の14の職業ブースに分かれ、仕事内容やその職に就く方法、必要な資格等について話をうかがいました。アクリルボードを挟んだり、講話の間に消毒を行ったりと対策を行いながらでしたが、講師の方々には熱心に講話を頂き、生徒の皆さんもしっかりと聴く姿勢をもってガイダンスに臨んでいました。今年度は実際に機材や道具を使用するブースも増え、「理容美容」の分野では、ヘアマネキンの髪セットや、「医療工学」分野では電気メスやエクモ(ECMO)の操作も体験できました。「介護福祉」ブースでは実習人形を見せて頂いたり、「子どもと接する」のブースではハサミや折り紙を使い、発達段階に応じた制作物について体験的に学びました。その後の振り返りでは「林業のやりがいを知ることができたので、その分野についてもっと知りたい。」や「離職率や受験倍率などの厳しさも知ったが、希望の職に就けるように今から準備する大事さが分かった。」「関心の無い分野の話でも、色んな職業や働き方があることを知ることができて良かった。」「知識・

技術も大事だけれど、人間性がとても重視されることを知ったので高校生活で少しでも伸ばしていきたい。」といった記述もあり、それぞれに自分の働き方や進路の取組について考えを深められていました。



5 ソフトボール教室でスキルアップ

コロナ禍の影響で対外試合等のできない状況の中、ソフトボール教室を2月と3月に実施しました。日本リーグで活躍されている高知パシフィックウェーブの選手に直接ご指導いただける貴重な機会を作り、生徒のスキルアップ、モチベーションの維持・向上に取り組みました。両日ともに天候に恵まれ、高知パシフィックウェーブの選手が投げての打撃練習やゲームノック等に元気に汗をかくことができました。

また、大正地域の積極的なサポートにより、弘瀬拓生先生の専門指導を受講することができました。3月にも2回実施する予定で、春からの公式戦に活かせるように、これからも日々のトレーニングを計画的に取り組んでいきますので、ご支援、ご声援を宜しくお願いします。



6 環境学習報告会について

2月25日(木)に自然環境コース代表者による環境学習報告会がありました。1・2年生は環境問題や海学習など1年間で学習した内容を、3年生は自ら興味のある問題をテーマに設定し、研究した内容について発表しました。生徒は本番に向けてパワーポイントの準備や発表練習など真剣に取り組む姿が見られ、当日は堂々と発表することができました。そして今回は新しい取り組みとして、発表会場の視聴覚教室と各教室を繋いだリモートでの発表となりました。映像や音響など何度も調整を行い、本番まで苦労の連続でした。コロナ禍でまだ制限されることも多い日常の中で何ができるのか、どうすればいいのか、その思いが実際に一つの形となった学習報告会だったと感じました。



7 魅力化コーディネーターの部屋 (連載)

春の暖かさを感じ「春眠暁を覚えず」の季節となりました。冬の寒さと共にコロナもどこかに行ってしまうことを願うばかりです。

さて、来年度から四万十町の支援で四万十高校に給食が導入されることとなりました。給食センターから毎日温かい食事が届きます。学校では元林業実習室を改装し、新たに食堂として生まれ変わるための作業が急ピッチで進んでいるところです。レトロな雰囲気や深い、大正ロマン風の素敵な食堂となりそうで楽しみです。地域の方々にとっても、開かれたスペースとなればと思います。



お問い合わせ先：四万十高校総務部
メール shimanto-h@kochinet.ed.jp
電話 0880-27-0034
FAX 0880-27-0477

令和3年度4月の行事予定

日	行事
1	木
2	金
3	土
4	日
5	月
6	火
7	水
8	木
9	金
10	土
11	日
12	月
13	火
14	水
15	木
16	金
17	土
18	日
19	月
20	火
21	水
22	木
23	金
24	土
25	日
26	月
27	火
28	水
29	木
30	金

長崎県指導
県立指導

県立指導